

平成27年3月期 第3四半期決算説明資料

平成27年2月3日

【本資料に関する注意事項】

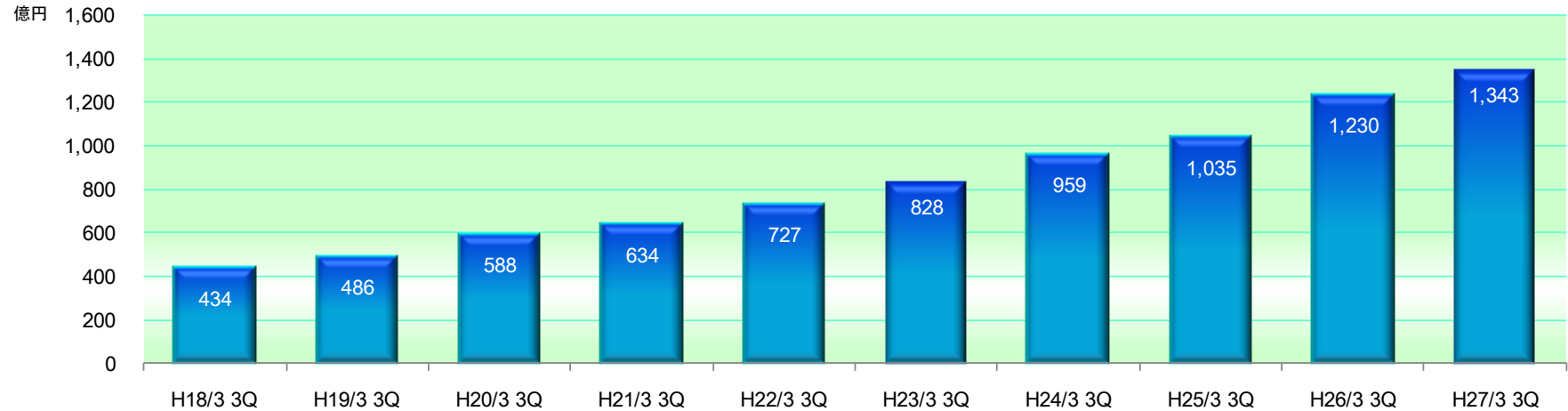
本資料は、本年1月30日に発表しました「平成27年3月期第3四半期決算短信」の決算補足説明資料として、同期間の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている日本調剤株式会社及び同社子会社の業績目標、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。またその達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合がありますことをご承知おきください。また、本資料は投資勧誘のため作成されたものではありません。投資を行う際には、十分に投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。



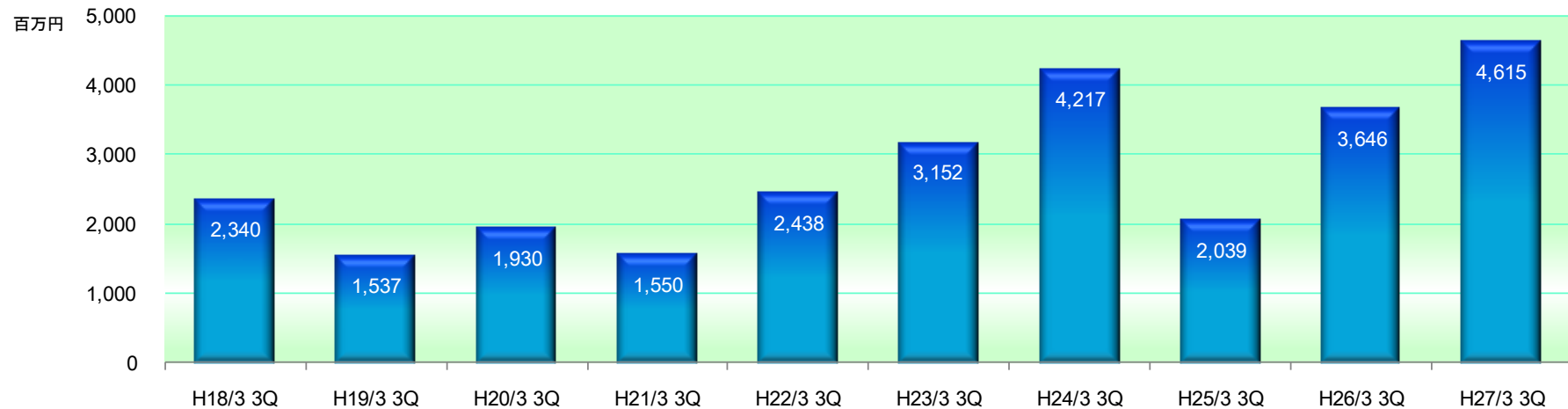
日本調剤株式会社

(証券コード 3341)

第3四半期 連結売上高推移



第3四半期 連結営業利益推移



(単位:百万円)

	H24/4-H24/12	H25/4-H25/12	H26/4-H26/12	対前年同期 増減額	同 増減率
売上高	103,596	123,077	134,386	11,308	9.2%
売上原価	87,752	103,941	111,065	7,124	6.9%
売上総利益	15,843	19,135	23,320	4,184	21.9%
対売上比	15.3%	15.5%	17.4%	—	—
販管費	13,803	15,489	18,705	3,215	20.8%
営業利益	2,039	3,646	4,615	968	26.6%
対売上比	2.0%	3.0%	3.4%	—	—
経常利益	1,632	3,234	4,100	866	26.8%
対売上比	1.6%	2.6%	3.1%	—	—
四半期純利益	△421	1,631	2,245	614	37.7%
対売上比	△0.4%	1.3%	1.7%	—	—

※当社会計処理では控除対象外消費税等については販管費に計上しております。

(単位:百万円)

	H25/4-H25/12	H26/4-H26/12	構成比	対前年同期 増減額	同 増減率
調剤薬局事業	108,574	116,817	86.9%	8,243	7.6%
うち一般薬等売上	1,448	1,422	1.1%	△25	△1.8%
医薬品製造販売事業	11,625	13,678	10.2%	2,053	17.7%
医療従事者派遣・紹介事業	2,877	3,890	2.9%	1,012	35.2%
合計	123,077	134,386	100.0%	11,308	9.2%

(単位:百万円)

	H25/4-H25/12	H26/4-H26/12	構成比	対前年同期 増減額	同 増減率
販 管 費	15,489	18,705	13.9%	3,215	20.8%
(給 与 手 当)	2,461	2,515	1.9%	54	2.2%
(賃 借 料)	1,552	1,660	1.2%	108	7.0%
(消 費 税 等)	4,277	7,166	5.3%	2,889	67.5%
(研 究 開 発 費)	1,112	1,219	0.9%	106	9.6%

主な増減要因

【販管費】
・消費税等
(消費税増税分等)

※構成比は売上に対する比率

(単位:百万円)

	H26/3末	H26/12末	増減額
流動資産	53,373	62,979	9,605
固定資産	63,921	67,871	3,950
有形固定資産	42,123	46,689	4,565
無形固定資産	11,103	10,499	△603
投資その他	10,694	10,682	△12
資産合計	117,295	130,850	13,555
流動負債	55,666	53,705	△1,961
固定負債	45,779	60,141	14,362
負債合計	101,446	113,846	12,400
純資産合計	15,849	17,004	1,155

主な増減要因

【流動資産】	
・ 売掛金	+2,849
・ 商品及び製品	+5,692
【固定資産】	
・ 建物及び構築物	+4,282
・ 建設仮勘定	△1,977
【流動負債】	
・ 買掛金	+8,157
・ 短期借入金	△5,200
・ 1年内償還予定の社債	△7,000
【固定負債】	
・ 長期借入金	+12,195
【純資産】	
・ 利益剰余金	+2,024
・ 自己株式	△936

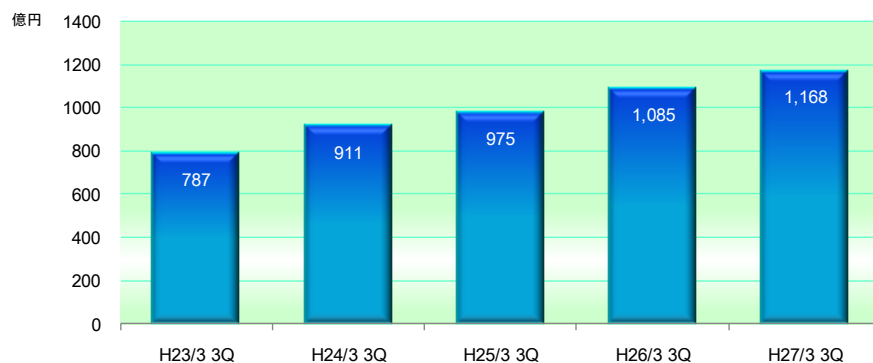
前期出店の通年効果に加え、既存店においても処方せん枚数増加。改定期のため前年同期比減益。

(単位:百万円)

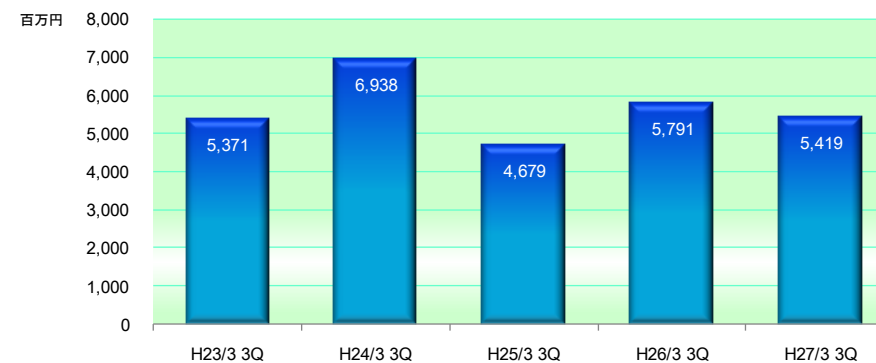
	H24/4-H24/12	H25/4-H25/12	H26/4-H26/12	対前年増減額	対前年増減率
売上高	97,521	108,575	116,822	8,246	7.6%
営業利益	4,679	5,791	5,419	△371	△6.4%
対売上比	4.8%	5.3%	4.6%	—	—

(※セグメント間取引消去前)

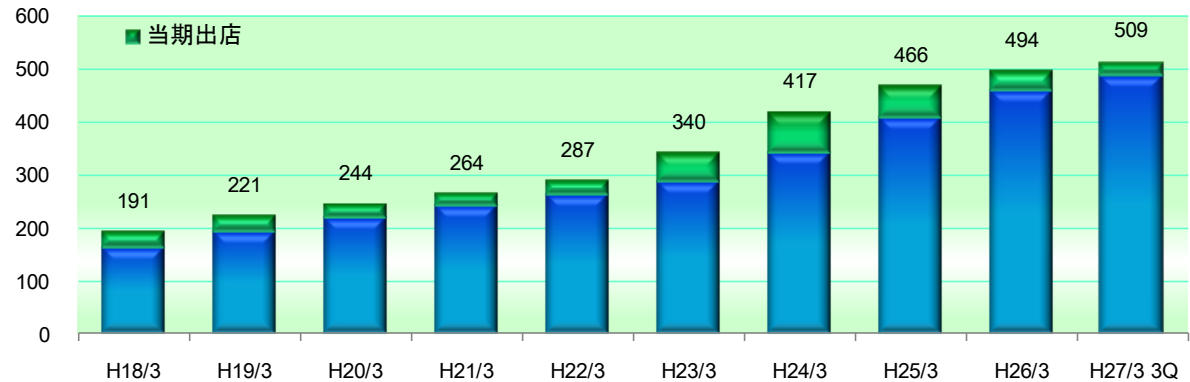
第3四半期 セグメント売上高推移



第3四半期 セグメント営業利益推移



各期末店舗数推移



H26/4-H26/12 実績	
出店数	22
閉店数	7
総店舗数(12月末)	509

※物販専門の1店舗を含む

当第3四半期(平成26年10月~12月)出店

10月出店	
大曲南薬局	秋田県大仙市
駿河台下薬局	東京都千代田区
越前薬局	福井県越前市

11月出店	
あすと長町薬局	宮城県仙台市
長町一丁目薬局	宮城県仙台市
名市大前薬局	愛知県名古屋市
紀美野薬局	和歌山県海草郡
呉薬局	広島県呉市

12月出店	
神田駿河台薬局	東京都千代田区
松阪薬局	三重県松阪市

既存店において、単価、枚数ともに増加。(単価上昇:処方日数長期化等の影響)

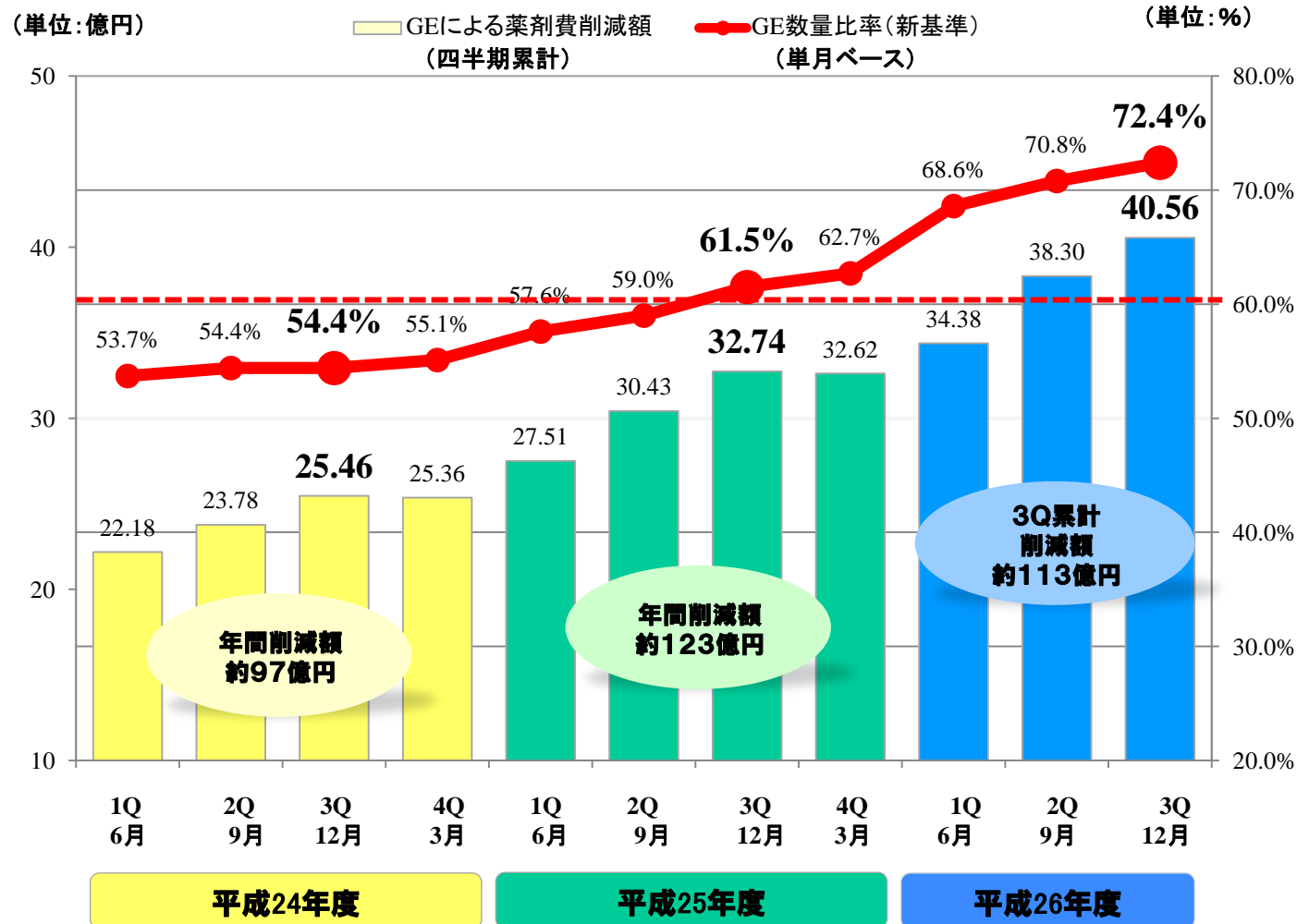
【日本調剤グループ 出店期別店舗調剤売上推移】

(単位:百万円)

	H26/12末 店舗数	H25/4-H25/12	H26/4-H26/12	増減額	増減率
既 存 店 (~H25/3)	449	104,635	108,483	3,847	3.7%
前 期 出 店 (H25/4~H26/3)	37	1,478	4,669	3,190	215.9%
今 期 出 店 (H26/4~H26/12)	22	—	1,618	1,618	—
そ の 他	—	794	448	△346	△43.5%
計	508	106,908	115,219	8,310	7.8%

- ・ 調剤売上のみ(OTC等含まず)、発生ベース(返戻再請求を反映せず)
- ・ 期中閉局店舗分はその他に集計しております
- ・ 店舗数には物販専門の1店舗を含んでおりません

7月以降、全社ベースで新基準数量ベース70%を超え、引き続き普及への取り組みを推進中。後発医薬品調剤体制加算の獲得が収益に貢献。



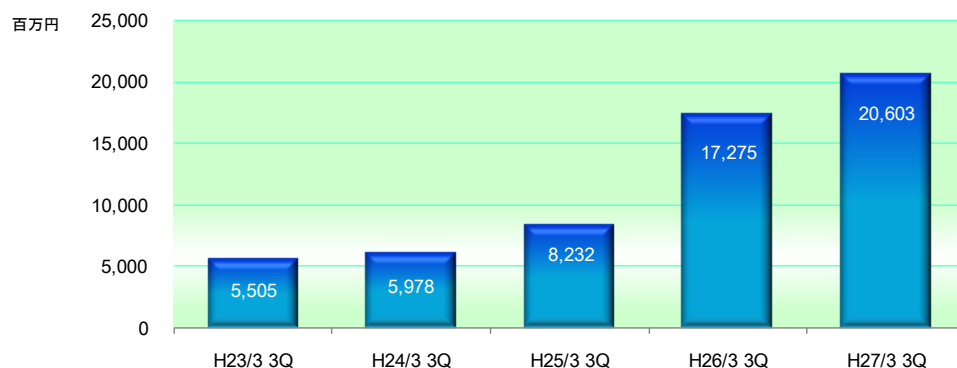
薬価改定による販売価格低下の影響あるが、
グループ会社間での連携強化等により対前年比大幅増収増益。

(単位:百万円)

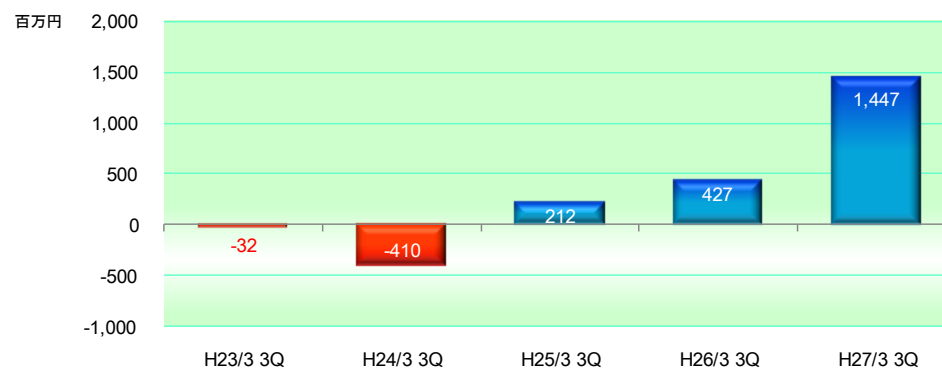
	H24/4-H24/12	H25/4-H25/12	H26/4-H26/12	対前年増減額	対前年増減率
売上高	8,232	17,275	20,603	3,328	19.3%
営業利益	212	427	1,447	1,020	238.9%
対売上比	2.6%	2.5%	7.0%	—	—

(※セグメント間取引消去前)

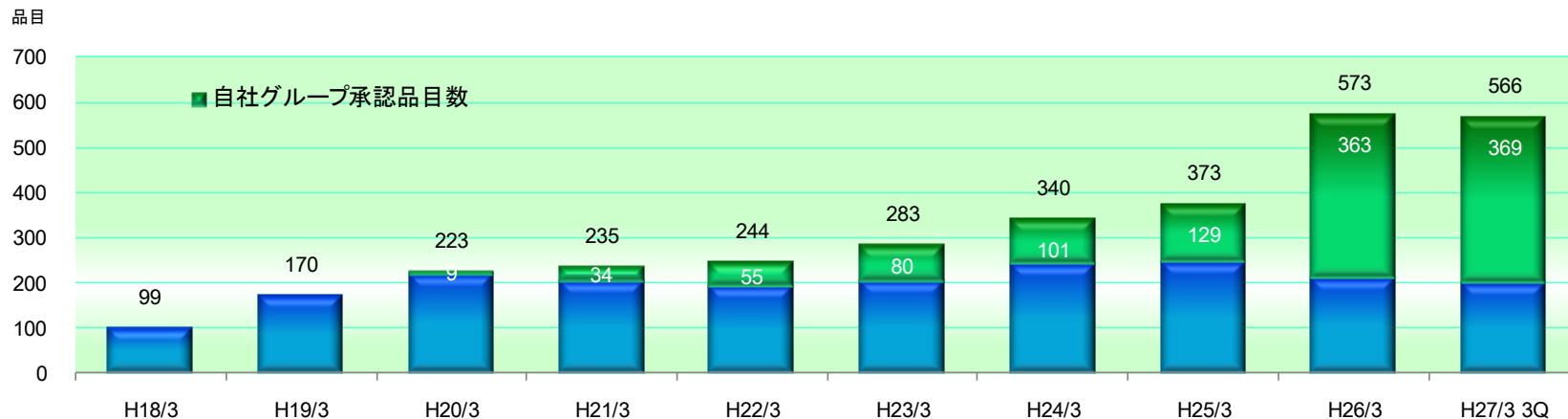
第3四半期 セグメント売上高推移



第3四半期 セグメント営業利益推移



販売品目数推移



平成26年12月 薬価基準収載品(11品目)

名称
カンデサルタン錠2mg「JG」
カンデサルタン錠4mg「JG」
カンデサルタン錠8mg「JG」
カンデサルタン錠12mg「JG」
レボフロキサシン錠250mg「CH」
レボフロキサシン錠500mg「CH」

名称
エチゾラム錠0.25mg「JG」
トリクロルメチアジド錠2mg「JG」
カルベジロール錠10mg「JG」
カルベジロール錠20mg「JG」
イトプリド塩酸塩錠50mg「CH」

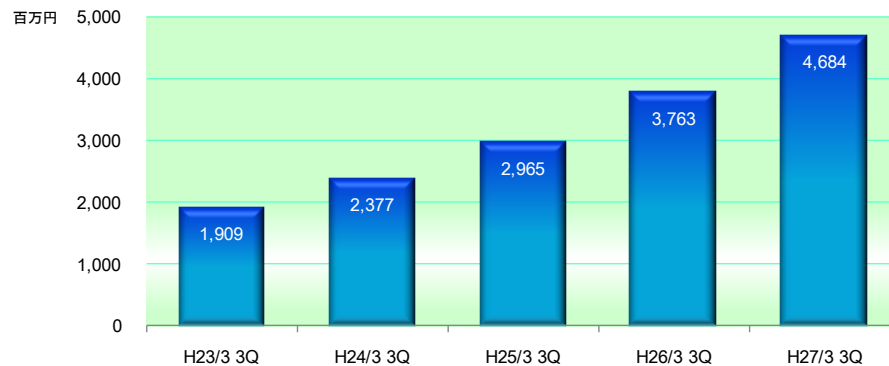
在宅等の業務量増加により薬剤師需要が高水準を継続、登録者数増強に向けた着実な取り組みにより、同事業の業績も派遣を中心に順調に進展。

(単位:百万円)

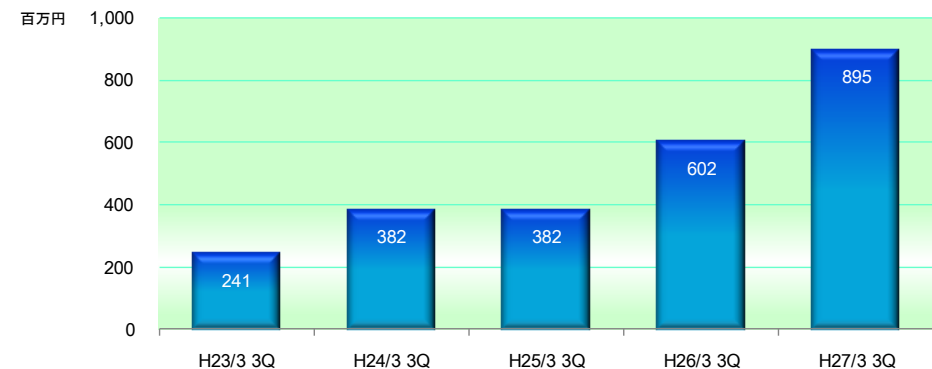
	H24/4-H24/12	H25/4-H25/12	H26/4-H26/12	対前年増減額	対前年増減率
売上高	2,965	3,763	4,684	921	24.5%
営業利益	382	602	895	292	48.5%
対売上比	12.9%	16.0%	19.1%	—	—

(※セグメント間取引消去前)

第3四半期 セグメント売上高推移



第3四半期 セグメント営業利益推移



●IRお問い合わせ先

日本調剤株式会社 経営企画部 IR担当まで
〒100-6737 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
グラントウキョウノースタワー37F
電話: 03-6810-0800(代表)
E-Mail: ir-info@nichou.co.jp
IR専用ページ : <http://www.nichou.co.jp/ir>